

平成26年第10回沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成26年10月22日（水）午後3時00分～午後4時10分

2 場 所 沼津市民文化センター 2階 第5会議室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（土屋委員 三好委員）

(2) 前回会議録の承認（細沼委員 三好委員）

(3) 議 案

なし

(4) 協 議

なし

(5) 報 告

1) 9月市議会定例会一般質問等について

2) 第32回 山口源新人賞の決定について

(6) その他

4 出席者等

委員長 久松但、委員 三好勝晴、委員 土屋葉子、
教育長 工藤達朗、学校教育課長補佐 山田 晃良、図書館長 宮下義雄
教育企画室長 井原正利、学校管理課長 塩崎滋、
生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら舟山所長 中村朗、
教職員研修センター所長 神谷修、少年自然の家所長 石井学、市立高校事務長
杉山善英、図書館事務長 岩崎克己、スポーツ振興課長兼勤労者体育センター所長 原靖
文化振興課長 勝又恵三、青少年教育センター所長 相磯幸代、
教育委員会調整担当 新井寿明、教育企画室主事 和泉百映、教育企画室主事 石渡輔

5 会 議

久松委員長が午後3時00分、開会を宣言する。

久松委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人 0人

久松委員長より、会議録署名人に土屋委員、三好委員を指名する。

6 教育長挨拶

新しい教育委員長、職務代理者、そして教育委員のみなさま、今後もまたよろしくお願いたします。

先ほど、教育委員のみなさんと、芸術祭の日本画と、中学校連合音楽会で子どもたちの歌声を聴いてきました。連合音楽会は今年で第65回ということで、65年前にスタートしたことになります。開催当初の生徒が80歳になることを考えますと、いかに伝統のあるものなのかということがわかりいただけます。この中で、沼津市の中学校を卒業された方が何人いるかわかりませんが、たぶん音楽会に出た方もいらっしゃると思います。私の時にももちろんありました。

今日、参加生徒の一番多い学校は200人弱でしたが、先ほど聞いてきました学校は180人くらいでした。人数が多いと非常に迫力があり、どこの学校もとても素晴らしかったです。私の頃の中学3年生は400人強いましたので、3年生全員が出ると舞台に並びきらなかったと思います。そう考えますと、あの頃は選抜だったのではないかと思います。

中学校の生徒指導上、ひとつにまとめるためには合唱が最適です。合唱は、全員がひとつになり、一斉に指揮者を見て同じことに取り組みます。そういう意味では、この連合音楽会は貴重な機会であると思っております。

私事ではありますが、高校で教鞭を執っているときはもちろん、クラス対抗の合唱コンクールがありました。今日聞いた合唱の中には、知っている歌がひとつもありませんでしたが、私がクラス担任で合唱をやった頃は、「翼をください」や「岬めぐり」を合唱コンクールで歌ったのを覚えています。これらの歌を57歳、58歳になった彼らも、同窓会で集まると歌います。そのくらい、多感な中学校や高校時代にひとつになってやったことは、一生の宝物になるものだと思います、この連合音楽会を大事にしていきたいと思いました。

もう一つは、先日、沼津に大相撲が来まして沼津場所が行われました。私も行く機会が得られ、十両や幕内の取り組みを見させていただきました。やはり、テレビで見る力士とは迫力が違い、巨大だと実感しました。また、立ち合いでぶつかった時の音はすごい音がします。しかし、これは本場所ではありませんので一種のショーです。決まり手は全て寄り切りです。横綱だけはすくい投げでしたが、最後は踏ん張りませんので、地面には落ちません。それでもあの迫力ですから、本場所を目の前で見たら本当にすごいのだろうと思いました。

何が言いたいかと申しますと、絵でもなんでも本物は良いということです。本物を見ると言葉がないというくらいのもので、やはり子どもたちには、相撲に限らず絵でもスポーツでも本物を見せる機会を作ってあげたいと思いました。

<報告>

1) 9月市議会定例会一般質問等について

(教育企画室長 資料に基づき説明)

久松委員長 説明が終わりましたが、本件に対する、ご質問、ご意見ありませんか。

三好委員 学力学習状況調査については、報道等により、クローズアップされてしまい、学力調査イコール教育委員会という感じがしています。学力はとても大切だと思いますし、それは間違いないのですが、あまりそればかりが議論されてしまうのはどうかと思います。もう一つの側面では、本当はもっと大切なことがあるのではないかと思います。例えば、自然災害の津波や、先日の噴火などを見るたびに、自然にはどうしても勝てないと思うのです。そうしますと、自然とともに生きるという考え方、自然は征服するのではなくともに生きるという考え方でいくと、人は「恐れ」というものを持っていますから、自然と共存しようとし、人の人に対する思いやりや、人も共存していく、征服していくのではない、より上に行くのではないという考え方が、今の世の中でとても不足しているような気がします。現在、沼津市教育基本構想の改訂作業をしていますが、私は一つの理念として、自然とともに生きるということを大きく捉え、その側面をメッセージとしてどこかで出していくということも必要なことだと思います。これは、理想論のように思いますが、今の世の中、誰のために何のためにやっているからわからなくなっているところがあると思うので、そこを沼津はきちっと基本基礎に戻って考えていくことを、教育基本構想の中に入れてもらうことがいいのかと思います。

議会では、いろんな考えの中で質問や議論がされているとは思いますが、若干そこばかり注目されてしまうことが気になりました。

教育長 ちょうど基本構想改訂中ですから、非常に良いご意見をいただきました。お話がありましたように、去年の最下位ショックがあまりにも大き過ぎて、

今も尾を引いていますが、今年のような結果がある程度続けば落ち着いてくるかと思えます。

また、自然災害や共存などのお話がありましたが、学力だけでなく、もうひとつ感性につきまして、今日聞いていただきました合唱や、鑑賞していただきました日本画をすばらしいと感ずる心は両輪でありますので、もちろんそこにも力を入れていかなければならないと思えます。

また、今回の学力調査の良いところは、かつてのような書くことなどの知識を表現することではなく、知識と知識を結び合わせて一つの課題を解決する能力を試している、今のPISA型読解力と言われているものですので、基本的にはこの力を付けてあげたいと思えます。そして、危機管理については、何か危機があったときにすぐ対応できる能力、それは訓練もあるかと思えますが、創意工夫をして柔軟に対応するような力が必要です。これから何が起こるかわかりませんのでその力をつけていかなければなりません。今回の学力学習状況調査はその力を調べる調査でもありますので、大事にしたいと思えます。

三好委員 もう一点は、「子どもかけこみ110番の家」ですが、どのくらいの成果があるのかなかなか目に見えてこないのわかりにくいです。「沼津市青少年を健やかに育てる会連絡協議会」や「沼津市PTA連絡協議会」など関係機関はあると思えます。一方で一般の家庭や商店等お願いをしている家庭があるのですが、何年も経って看板が経年劣化であるのかないかわからなくなります。そうなれば地域で交換するというをやっているのいいと思えますが、受け側の方の認識が薄れてきてしまっているようなところも見受けられます。各学校、PTA、子ども会が具体的に何かあったら駆け込むよう、子ども達に看板があることを教えるだけでなく、看板を設置している方にも認識をしていただくよう、両方が意識をしていった方が良く感じました。

生涯学習課長 私たちも、育成推進員という方たちをお願いをし、毎年見直しを行っていただく中で、目的については理解をしていただいています。と同時に、以前をお願いをしそのまま長くやっていただいているものですから、頼まれた時には意識を持ってやっていただいていたのですが、長年の中で意識が薄れて行ってしまうこともあると思えますので、見直しの際にお願いをすることで、新たな意識を持っていただくよう、話をしていきたいと思えます。

教育長 今現在2500軒以上に設置させていただいておりますが、過去この家に逃げ込んだという例はございません。実際には、車に引きずり込まれそうになったなどの報告はありますので、それだけ認知されていないこともあるかと思えます。

教職員研修センター所長 片浜小学校は、PTAが率先して駆け込み110番の家を確認するような活動をしています。そういうことをしていても、実際に活用実績がないものです。

三好委員 先日、小学生が朝方どこかの大人に抱きつかれたことがあったようです。それは事なきを得たのですが、その時すぐそこに110番の家があったかどうかはわかりませんが、これをやっているから安全だということは全くないと思えます。

教職員研修センター所長 抑止力にはなるかと思えます。確かに、被害にあった時に近くに家がなければどうにもなりません、もっと別の方法で自分の身を守らなければなりませんので、最近、各学校で自分の安全は自分で守るということに重点を置いて計画的に取り組んでいます。

教育長 私のところには、年間数件、車の中に連れ込まれたや、露出狂、ストーカーのように追いかけられたなど、10件にはなりません毎年報告があります。その時は、逃げて家に帰ると、家から学校に連絡が入ります。そうしますと、近くの学校には一斉にメールでこのような事件があったという情報を流すようになっていきます。

教育委員会への質問ではありませんが、頼重議員からは、大人も今は危ないのではないかと、これも何とかするべきではないかなどの質問もでていました。

土屋委員 全国的にも、痛ましい事件が多いので、本当に自分の身は自分で守るという教育をしていただきたいと思います。

このところ、以前に比べて教育委員会に対する細かい質問が多くなってきているように感じますので、襟を正していかなければいけないと思いました。

久松委員長 二村委員の質問にありましたように、教育委員に義務教育経験者がいないことについて、実際に多くの声があるのですか。

教育長 実際にどのくらいこのような意見があるのかは耳にしていけないのでわかりません。

久松委員長 教育委員の中に義務教育経験者がいなくても、現に、学校教育課には教員がいるので、教育委員会が教育行政に関わるという点からいうと、関わっています。教育委員に義務教育経験者がいなければいけないのかということについては私もよくわからなかったのですが、どのくらいの声があるのかと思いました。

久松委員長 ほかに何かございませんか。

それでは、本件は報告を受けたということでご了承願います。

2) 第32回 山口源新人賞の決定について

(文化振興課長 資料に基づき説明)

久松委員長 説明が終わりましたが、本件に対する、ご質問、ご意見ありませんか。

三好委員 若手の登竜門とのことですが、若手とはいくつぐらいまでの方ですか。

教育長 版画協会でレセプションを受けるのですが、受賞される方は比較的若い方が多いです。

「ある晴れた日の夜」という版画は、実際見ていただくともっとはっきりしているのですが、いきなり準会員になった作品で、山口源賞を取っただけで準会員になることはなかなかないわけですから、非常に才能豊かで、非常に褒めていました。

久松委員長 「W・F・H」とはどういう意味なのですか。

文化振興課長 推測なのですが、3人の頭文字かと思いました。

教育長 上野の美術館を見ていただきますと、いくつもの部屋にたくさんの版画が飾ってあります。そこに飾られるということは、大変なことなのだと思います。先ほど日本画を見たときに内田さんがいらしたのですが、私も出していたのですが、ようやく去年初めて飾ってもらったと話しておりました。非常に多くの作品の中から2作品のみが選択された、非常に格調の高いすばらしい作品が集まっていました。作品には抽象的なものも多かったです。

三好委員 静岡県の方が賞をいただいたことはありますか。

文化振興課長 平成13年に掛川の方がいただいています。
教育長 ちなみに、大賞は版画協会賞で賞金が30万円、次に山口源賞が25万円
で、あとは4,5万円となります。ですので、山口源賞は2番目の賞となり
ます。その後も延々と賞が続きますが、受賞者は非常に名誉なことだと思
います。

久松委員長 ほかに何かございませんか。
それでは、本件は報告を受けたということでご了承願います。

<その他>

図書館館長 平成26年度 社会教育功労者表彰について
本日連絡が入りましたのでご報告させていただきます。
平成16年度から10年間にわたり、沼津市立図書館協議会の委員をお勤めい
ただいており、平成20年度からは本会の会長をお勤めいただいております、
原博男様が文部科学省の社会教育功労者表彰の受賞が決定したと、本日、県
教育委員会事務局社会教育課から連絡がありました。

社会教育功労者表彰は、地域における社会教育活動を推進するため多年に
わたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり
社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者に対し、
その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものでございます。

原博男様は、沼津市立図書館協議会委員のほかにも、沼津ユネスコ協会会
長を10年、社会体育分野では沼津バレーボール協会会長を17年お勤めにな
られるなど、長年に渡り地域の社会教育の振興に貢献のあったことが認めら
れ、受賞することになったものでございます。

表彰式は本年、12月5日、文部科学省講堂にてとり行われる予定であると伺
っております。以上報告とさせていただきます。

もう1点、冒頭、教育長よりお話がありましたが、「本物を見る」という
ことの良さについてご報告させていただきます。

読書週間が10月27日から2週間ございます。本館におきましても、この読書
週間に合わせてイベントを開催しております。それは動物画家であり、また
絵本作家でもあります藪内正幸さんの動物画の原画を現在展示しております。
4階の展示ホールで11月4日まで予定しております。もとより、本や図鑑、カ
レンダーに印刷されることを想定して書かれたものではございますけれど、
やはり本物でございますので、訴えかけるものが非常に強く、立体感が非常
にあふれている絵でございます。是非ご覧いただきたいと思えます。

午後4時10分 閉会